

---

# 桜華幻想譚 “ 幻夜 ”

皇亜邦彰

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

桜華幻想譚“幻夜”

### 【Nコード】

N5564E

### 【作者名】

皇亜邦彰

### 【あらすじ】

幻夜と十一人のヒロインとの恋物語ラブストーリー紡がれていく想いを語り始めよう……

## 序話

新たな物語

これから始まるのは十一人のヒロインとの恋物語ラブストーリー  
掛け替えのない時間トキを歩む

## 序話・2

報告書：量産化が可能な鬼を無尽蔵に製作致しました 如何でしょうか？

報告者：妖丸アヤカシマル

洋装の男は報告書を読み終え歩み出す

男

「計画を開始するか・・・」

### 桜華幻想譚“幻夜”

数日後

鬼達が長い黒髪の少女を囲む

黒髪の少女は手から長物の太刀を顕現させ鬼に向かっていく

数分後

少女

「はあああ×5」鬼達の残骸は灰化し少女は息を整える

少女の前に白きマントを纏った女が現われる白き女

「まだ 頑張るの？ 自分があの人を未来を奪ったのに？」少女

「五月蠅い！ 此処で処罰しても良いのですよ！ 白き黎明！！」

黎明

「貴女に出来るのかしら？」少女

「はあああ！！」

黎明

「効かないわよ！八神姫！」

八神姫

「その名で呼ぶなああああ！！」

二人の女が死闘を開始した

回想

「約束」

二人は指切りを交わす

「約束は絶対だからね　幻夜ちゃん」

幻夜

「んんっ　何の夢だよっ」

目覚めた幻夜は制服に着替え始める

荒神家・居間

悠子

「おはよう　幻夜　楓ちゃん達は用事で来れないって・・・」

幻夜

「そうか！　じゃあ　豪華な料理を作るか！」

悠子

「早くねっ」

幻夜

「そう言うなら手伝って下さい・・・　悠子姉っ！」

数分後

悠子

「何時でも美味しいわね　お婿さんにはやれないわっ」

幻夜

「何でだよ・・・　あっ！？　今から出掛けるから夕飯は店屋物でお

願いします」

悠子

「舌の肥えたお姉さんが店屋物で済ませるなんて出来ないわよ（泣）

」

幻夜

「行って来ます」悠子

「幻夜ちゃん　んの意地悪っ」

## 序話・3

数時間後・秋葉原

空也：空 護：護 雅：雅 蒼人：蒼

空

「何で荷物持ちなんだ？」

護

「僕に持たせる気ですか？」

蒼

「お前何考えてるんや？メイド喫茶行こうや！」

空

「蒼人さん？」

雅

「メイド喫茶ですか？行きましょう！」

護の携帯が鳴り携帯に出る

護

「はい！翔福軒です！ご注文承ります！」

楓【どうしてご近所の店何だ？ところで幻夜を知らないか？】

護

「出掛けているみたいですね」

携帯の音が変わる

椀

「そんな事聞いてるじゃないよ〜！」

護

「椀さんもですか？」

護側も話主が変わる

蒼

「おお！塔真姉妹か？幻夜は八重弥ちゃんとデートや！」

椀【八重弥ちゃんとデート！】

蒼

「数日前に……」忽然と携帯が切れる

同時刻・喫茶前

椀

「隊長切れましたぜっ！ 護君達が居るところに行く？」

楓

「いいだろう あいつら もう聞く事は無いっ！ 幻夜を追っぞ！」

椀

「うん」

同時刻・秋葉原

護

「厄介ですね！」

鬼

「グオオオ！」

十体の鬼が四人を囲み雅は薙刀を構え 蒼人もハリセンを構える

雅

「来い！」

蒼

「突っ込みを恐れんやったらかかって来んか！」

空

「はっ！」

手から風が放たれる

彼は風使いなのだ

護

「はっ！ エレクトリック 燕麗紅斗律我！」

鬼

「グガアアア！」

雅

「はっ！」

鬼達を斬撃する

鬼

「グオオオ！」

蒼

「一撃・円舞！」

鬼達は灰化して滅び去る

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5564e/>

---

桜華幻想譚“幻夜”

2010年10月11日11時22分発行